トろしま神楽 定期公演(2025) 10月8日



本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。

当公演では、全てのお客様に気持ちよく安心して神楽を鑑賞していただくため、 下記のルールを設けています。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1)会場内での飲食は禁止とさせていただきます。
- (2)上演中の立ち歩きや大声での私語など他のお客様のご迷惑になる行為はご遠慮下さい。
- (3)お子様が舞台の前に出られると、演出等で危険な場合がございます。保護者の方 は、お子様から目を離さず、着席での鑑賞をお願いします。
- (4) 客席内すべてのお席で写真・動画撮影が撮影可能です。下記および右記のルール を守って撮影してください。(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)

※ビデオカメラなどを使用しての動画撮影やフラッシュ・三脚などを使用しての撮影は禁止 どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

撮影について

以下の禁止事項を遵守し、周囲の方へご迷惑とならないようご配慮の上撮影をお願いいたします

スマートフォン・携帯電話を使用しての動画撮影が 可能です。ただし、インターネット・SNS 等で 合計2分以上公開することは禁止いたします。

- ●ビデオカメラ・フラッシュ・三脚・一脚を使用しての撮影
- ●撮影された画像・動画の**営利目的での使用**および2分以上の公開



#hiroshimakaguraを付けてSNSに写真を投稿しよう!

ひろしま神楽の魅力を 発信してください!!

昭和62年に発足したあさひが丘神楽団は、「振興団地の中に郷土芸能を」という 取り組みの一環としてスタートしました。

古き伝統の旧舞、新しい時代の新舞を伝承し、神楽奉納を通じて神楽に息づく思 いを後世へと伝えていけるよう団員一同邁進してまいります。

日御碕 ひのみさき

神代の昔、天照(あまてらす)、素戔嗚(すさのお)の誓約 の折、剣から生まれた内の一柱「田心姫(たごりひめ)」は、 父・素戔嗚の荒き気性を受け継ぎ、高天原を追放され、記 憶、言葉を失い、出雲の地へと流れ着きます。

幾年か過ぎたころ、空に怪しい赤雲が立ち上ると、すべ てを思い出した田心姫は、出雲の大社の加護を被り、変 事の元凶を尋ねます。

無量不変の風に吹き流され、異国より流れ着いた彦羽 根(ひこはね)は、陸地を定め、我がものとせんと悪逆の限 りを尽くします。田心姫はこれを討ち、羅刹を従えし姫神・ 十羅刹女(じゅうらせつにょ)と名乗り、庶民、仏法、幼子の 守り神となるという物語です。

鼓 一 山 本 成希 小 公二郎 - 山本 美 波 田 姫 一 山 田 悠人 根一 小田 御 扣

- 古岡 一山本 和芳

弘貴

アンケートにご協力ください!

こちらから ご回答ください

助成:一般財団法人地域創造







